

令和6年度 全国学力・学習状況調査より ～結果の分析と改善点～

令和6年9月発行
坂井市立春江中学校

学習面について

国語

自分の考えを表現を工夫して書いたり、それを書いた意図を説明したりすることは概ね良好です。また、表現技法や行書の特徴を理解することもできています。一方で、話し合いの話題や展開を捉えながら、他者の発言と結び付けて自分の考えをまとめることには不十分な面がみられます。

今後は、グループディスカッションや討論等の学習活動で、話し合いの流れを的確にとらえて自分の考えを発言できるように練習していきます。さらに作文の力を伸ばすために、必要な情報を調べながら、根拠を明確にして意見文やレポートを書く活動にも力を入れていきます。また、基本的な言語事項についても繰り返し指導します。

学習指導要領の領域	話す・聞く	書く	読む	言語
県 平均	▲	○	◇	◎
全国平均	▲	◎	◎	◎

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
県 平均	◇	◇	△
全国平均	◎	◇	△



【話し合いの一部】の山岡さんの最後の発言を受けて、あなたならどのような考えを述べますか。次の条件1と条件2にしたがって、実際に話すように書きなさい。

- 条件1 フィルターバブル現象の特徴について取り上げながら、これからのように本を選びたいかを具体的に書くこと。
条件2 【話し合いの一部】の誰の発言と結び付くのが分かるように書くこと。

「みちたたり」の下線部のひらがなを漢字に直し、楷書でいねいに書きなさい。

正答 満ち足りた

- ◇ Bの短歌で用いられている表現の技法を説明したものと最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。
1 「風さやか」の部分に、擬人法が用いられている。
2 「庭に月待つ」の部分に、直喩が用いられている。
3 「萩すすぎ」の部分に、倒置が用いられている。
4 「囀の声やみし暮れ」の部分に、体言止めが用いられている。

正答 4

田中さんは、短歌を紹介するための資料の中に、テーマである「月と風景」を行書で書きました。次のアからエまでの部分の書き方について説明したものと最も適切なものを、あとの1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 アの部分は、楷書とは異なり点画を連続して書いている。
2 イの部分は、楷書とは異なり点画を直線的に書いている。
3 ウの部分は、楷書と同様に終筆を止めて書いている。
4 エの部分は、楷書と同様に点画を省略して書いている。

正答 1

本校の平均正答率(%)の全国・県との比較

- ◎・・・2ポイント以上の +
○・・・1ポイント以上から2ポイント未満の +
◇・・・±1ポイント未満
△・・・1ポイント以上から2ポイント未満の -
▲・・・2ポイント以上の -

- 〈留意点〉 1 調査結果から読み取れるのは、あくまでも児童生徒の学力の一部であり、学校における教育活動等の一側面です。
2 「成果」と「課題」は、学校全体の実態を示したものでなく、調査対象である「中学校第3学年」の調査時点(4月)における状況を示したものです。

数学

各領域・評価の観点において、全体的に全国の平均より高い正答率をとることができました。特に、予想したことが成り立つことを数式を用いて説明する問題、等式を変形して解く問題については全国平均を大きく上回る結果となりました。しかし、一次関数の式とグラフの特徴を関連付ける問題では、全国平均を下回る結果となりました。

今後は、本校の弱点である「数と式」、「図形」の領域の問題の基礎的な反復練習を繰り返すことで、計算力や基本的な図形への理解を促す指導を心がけていきます。それらの理解が深まることで、応用問題や発展的な問題に対しても対応できる力がついていきます。多くの問題に触れ、生徒が「できた」「わかった」と思えるような授業を考え実践していきます。

学習指導要領の領域	数と式	図形	関数	データの活用
県 平均	▲	△	◇	◇
全国平均	◎	○	◎	◎

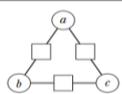
評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
県 平均	◇	▲	△
全国平均	◎	◎	△

◎ 予想が成り立つことを、数式を用いて説明する問題

前ページの調べたことから、 $20 = 2 \times 10$ 、 $10 = 2 \times 5$ 、 $6 = 2 \times 3$ のように、「□に入る整数の積は、○に入れた整数の積の2倍になる」と予想することができます。この予想が成り立つことを説明します。下の説明を完成しなさい。

説明

○に入れた整数を a 、 b 、 c とすると、
3つの□に入る整数は、
 $a + b$ 、 $b + c$ 、 $c + a$ と表される。
それらの和は、



$$(a + b) + (b + c) + (c + a)$$

=

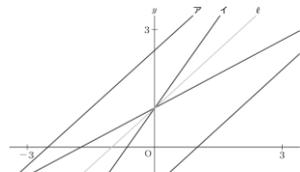
○ 等式を変形して文字について解く問題

2 等式 $6x + 2y = 1$ を、 y について解きなさい。

正答 $y = -3x + 1/2$

▲ 一次関数 $y = ax + b$ について、式とグラフの特徴を関連付けて理解しているかを問う問題

4 一次関数 $y = ax + b$ のグラフについて考えます。下の図の直線 l は $a = 1$ 、 $b = 1$ のときのグラフです。直線 l に対して、 $b = 1$ を変えずに a の値を1より大きくしたときのグラフが、直線アからエまでの中にあります。それを1つ選びなさい。



正答 ア

生活面について

生活面のアンケート調査によると、本校生徒は、多くの項目で全国平均を上回っています。下回っていた項目は、家庭との連携・協力を図りながら生徒の意識を高め、改善していきたいと思えます。

良いところ

[生徒質問紙より]

- 😊 **自己肯定感が高い。**
 - ・自分には良いところがあると思う。 本校 91.1% (全国 83.3%)
 - ・先生や学校にいる大人にいつでも相談できる。 本校 79.2% (全国 67.5%)
 - ・普段の生活の中で幸せな気持ちになる。 本校 93.5% (全国 89.8%)
- 😊 **学校生活で友達と良好な関係が見られる。**
 - ・学校に行くのは楽しい。 本校 90.6% (全国 83.8%)
 - ・いじめはどんな理由があってもいけないことだと思う。 本校 96.7% (全国 95.7%)
 - ・友達関係に満足している。 本校 94.7% (全国 90.1%)
- 😊 **授業に主体的に取り組んでいる。**
 - ・学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めた。 本校 90.6% (全国 86.1%)
 - ・課題の解決に向けて、自分で考え自分から取り組んだ。 本校 87.0% (全国 80.3%)
 - ・各教科で学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめた。 本校 82.6% (全国 75.4%)
 - ・分かった点やよく分からなかった点を見直し、次の学習につなげた。 本校 81.7% (全国 77.9%)

継続してほしいところ



家庭学習を充実させよう。

学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日まで)家庭で、塾等も含めて1時間以上学習する生徒の割合は、本校では65.0%です。県平均は58.1%、全国平均は64.3%であり、全国・県の平均よりも高くなっています。しかし、一日2時間以上勉強している生徒の割合になると、全国平均よりもかなり低い傾向にあります。

また、土曜日や日曜日など学校が休みの日に、2時間以上学習する生徒の割合は、本校では31.0%、県平均は32.2%、全国平均は36.2%であり、全国・県の平均よりも低くなっています。さらに、一日3時間以上勉強している生徒の割合も、全国平均よりも低い傾向にあります。

3年生を対象とした調査ということもあり、家庭での学習時間をさらに充実させ、受験対策にしっかり取り組ませる指導をしていく必要があります。

Q.学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)1日あたりどれくらいの時間勉強をしますか。
(学習塾や家庭教師、インターネットを活用して学ぶ時間も含む)

	3h以上	2~3h	1~2h	0.5~1h	0.5h未満	まったくしない	無回答
本校	1.2	14.6	49.2	23.6	8.5	2.8	0.1
県	3.7	15.1	39.3	26.1	11.1	4.4	0.3
全国	9.2	22.5	32.6	18.4	10.4	6.6	0.3

Q.土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日あたりどれくらいの時間勉強をしますか。
(学習塾や家庭教師、インターネットを活用して学ぶ時間も含む)

	4h以上	3~4h	2~3h	1~2h	1h未満	まったくしない	無回答
本校	3.7	5.3	22.0	38.2	24.0	6.8	0
県	4.2	7.6	20.4	33.0	26.0	8.3	0.5
全国	5.7	9.8	20.7	26.8	23.1	13.1	0.8

